

上も新聞 2017.09.20

農業生かした 地域振興体験

甘楽にエルサルバドル視察団

国際協力機構(JICA)と連携して、特産品開発を通じた地域振興に力を入れるエルサルバドルの関係者

が19日、甘楽町を視察した。国家小零細企業委員会のイリアナ・ロヘル長官ら一行8人は、茂原荘一町長を



そば打ちを体験するエルサルバドルの視察団

表敬訪問し、町の産業振興策を聞いた。続いて町観光案内所「信州屋」で、NPO法人自然塾寺子屋の森菜梨子さんから、都内スーパーで展開する少量多品目野菜のインショップ販売や、寺子屋の地域活性化事業について説明を受けた。

秋那那須地区の女性が共同運営するそば店「那須庵」ではそば打ちを名人に教わり、初体験した。ソバ畑も

見学し、ソバ畑オーナー制度で町外の人も巻き込んで農地を保全していることを学んだ。